

ぼく・私の
お気に入り論語

今回はぼくが紹介します



読んでみたい 論語

その56

市内小中学校では、平成27年から「論語」を学んでいます。「論語」には、古代中国の思想家孔子が考える、人としての生きる道や道徳が示されています。

ぼくは、友達が間違ったことをしているのに、「それって、おかしいよ。」と声をかけることができないことがありました。言えなくて心の中が、もやもやしてしまいました。どうしたらいいのかと、なやんだこともありました。そんな時です。この論語と出会ったのです。「義を見て為ざるは、勇無きなり。」と。

それからです。ぼくは、掃除の時間に、集中して取り組んでいない友達に「今、掃除中だよ。」と声をかけるようになりました。また、友達がトラブルを起こし、けんかになりそうになった時は、声をかけ、けんかを止めるように心がけています。授業の後片付けや、朝のボランティア活動なども、友達に「一緒にしよう。」と声をかけながら、自分から進んで取り組むようになっています。まだまだ、はじめたばかりですが、これからは、「正しい」と思ったことは、「正しい」ではなく、「進んで」取り組んでいきたいと思えます。

松橋小学校 6年 池永 斗真 とうま

子曰わく、
「義を見て為ざるは、
勇無きなり。」と。

先生は言われた、
「正しいことだと
分かっていながら、
何もしないのは、
勇気がないことだ。」と。

今月は
松橋
支援学校
☎ 32-0729

ココ見て！知って！ vol.27
宇城市の 高校・支援学校

松橋高校 小川工業高校 松橋支援学校 松橋西支援学校 松橋東支援学校

松橋支援学校って
こんなところ



松橋支援学校は「じょうぶで、明るく、粘り強く」を校訓とし、肢体不自由の児童生徒と知的障がいちしへいの生徒が共に学ぶ知肢併置校です。氷川分教室と寄宿舎も設置しています。2年後には知的障がい教育を行う高等部専門学科と氷川分教室と一緒に、八代市に誕生する新たな高等支援学校へ移行します。

本校はその後、開校当初のように肢体不自由教育を行う特別支援学校となる予定です。

所在地 松橋町南豊崎252(分教室は八代市)
学部(学科) 小学部、中学部
 高等部(普通科、専門、分教室)
児童生徒数 132人

★ 普通科体験学習 専門学科現場実習

高等部普通科・専門学科では9月下旬から10月下旬にかけて体験学習、現場実習を行います。一般企業や福祉事業所など卒業後の進路を見据え、自分のニーズに合ったものとなりました。普通科では、2人の生徒が在宅勤務システムを利用し、東京の企業が提供する遠隔現場実習を体験。文書作成や表計算のソフトウェアの使い方、ビジネスマナーなどを学び、真剣な表情でパソコンを操作していました。



「もっと専門知識を身につけたい！」

★ 修学旅行
中学部2・3年生は10月16日～18日の3日間、長崎・佐賀への修学旅行でした。事前学習で

は旅行の見通しを立てるため、マナーや見学場所について調べました。旅行では長崎市内やハウステンボス、宇宙科学館などを訪問。特に、九十九島の海賊遊覧船には初めて乗る生徒がほとんどで、船上から見える景色を「きれいだね」「あの島大きいですね」と会話をしながら楽しんでいました。また、宿泊先の大浴場も満喫。

生徒たちはこの3日間、日々の学習では体験できない貴重な時間を過ごしました。



船上から見る景色は格別

★ フラダンス交流

小学部では10月8日にルアナリスフラスタジオチーム、ウキウキバンドチームとフラダンス交流をしました。児童は笑顔を見せながら音楽に合わせて体を動かし、楽しそうな様子で、自分の好きな曲をアンコールをする児童もいました。



みんな仲良し！
楽しい学校です！

また、ハワイの楽器を鳴らす体験やみんなで「ミスター・ホルル」を踊るなど、互いに親睦を深めることができました。児童からは「また来年も楽しみにしています」という声が聞かれ、ダンスチームやバンドチームの皆さんにも喜んでもらい、有意義な時間となりました。



まるでハワイに来たみたい！